



木更津市立木更津第二中学校
〒292-0801 千葉県木更津市請西941番地
☎0438(36)2280 FAX0438(36)2233
E-mail:kisarazu2-j@kisarazu.ed.jp
https://www.fureai-cloud.jp/kisa-kisarazu2-j



木二中 学校だより 令和7年11月17日
No.27/112 校長 山元 竜二

被害者にも加害者にもならないように…

このお便りは10月15日(水)に書いているので、木二中HPにアップされる11月17日、およそ1ヶ月後にはまたフェーズが変わっているかもしれないということを前置きしておきます。

今日、報道番組で、ChatGPTを開発したOpenAI社が動画生成AI、Sora 2をリリース(9/30)したことについて特集していました。同様のニュースは先週あたりから各テレビ局、また各報道媒体で数多く散見されていますが、木二中生の皆さん、この動画生成AIの凄さ、知っていますか？きっと多くの生徒が既知しているのではないかと思います。

何を隠そう、校長先生もSora 2のiOS版、Sora by OpenAIをさっそくダウンロード。このアプリは、ちょっとしたプロンプト(指示文)を入力しただけでおよそ10秒間の動画を自動で作成してくれるという優れもの。「校長先生が全校集会でお話をしている。」とプロンプトを入力したところ、わずか数秒で校長先生っぽい架空の人物が現れて、体育館でお話している動画が完成、しかも「皆さん、おはようございます。今日、こうして全員がそろって顔を会わせられることを大変うれしく思っています。これからの1年、それぞれが…」と音声付き。

さらには、Sora 2に限らずどの動画生成AIにも付加されている「カメオ機能」によって、ユーザー自身が実際にその場に行かなくても、あらゆるシチュエーションの動画に自分自身を登場させる動画が数分で作成できてしまうという…。もちろん、実在する他人や、実在するキャラクターにも変換が可能、しかも単なる顔の入れ替えだけでなく、動きや身振りも作成した架空のシチュエーションに合わせて自然に再現できるのだそうです。

はい、木二中生の皆さん、ここまで読んで何を感じましたか？「面白そう！僕もやってみたい！」なのか、それとも「これは恐ろしい！」なのか。さあどっちだろう？

この手のアプリケーションは、利用目的が「娯楽」であるので、まだまだ人生経験が未熟な中学生なら、当然「面白そう！やってみたい！」という人が大半ではないでしょうか？実際にこのSora by OpenAIを開いてみると、無限のユーザーがAIで作成した動画をこぞって投稿し合って、「いいね」の数を争っているかのよう。「いいね」の数欲しさから、より過激な動画作成を追求するようになると、きっと有名人だったり、有名なキャラクターだったり、どこかで見たことがあるようなコンテンツだったりとどんどんフェイク動画がエスカレートしていく…。

インターネットリテラシーをしっかりと身につけた人なら、中学生であってもその危険性はもう理解できますね？想像のとおり、「著作権の侵害」、「肖像権の侵害」、「名誉毀損」、その他、様々な法律に抵触することになり、民事裁判にでもなれば、莫大な損害賠償金が請求されることだって十分に考えられますよね。

少し話が動画生成AIからそれてしまいますが、昨日(10月14日)、山形県にある回転寿司チェーン店で女子高生が回転レーンにある寿司を直接素手でなでたり、醤油差しを直接自らの口に押し当てたりする動画が投稿され、大炎上しているとの報道がありました。どうやらその女子高生は、ラーメン店でもラーメンを素手ですくう動画を投稿(おそらく仲間?)。当たり前のようにそれらの動画はたちまち拡散され大炎上、しかもいとも簡単に個人が特定され、素顔だけでなく自宅や学校名、部活動まで晒されてしまいました。

当然、事態を重く見た寿司チェーン店側は、「厳正に対処させていただく」とコメントを発表するなど、収まりがつかない状態になっています。

この報道で思い出されるのが、やはり同様の迷惑行為によって寿司店側から6,000万円を超える損害賠償金を請求された事件ではないでしょうか。後に訴えは取り下げられはしましたが、社会問題にまで発展した事件だったので、まだ覚えている木二中生もいるかと思います。

「いいね」がもらえるなら他人の写真を使って動画を作成し投稿していい？楽しければお店で迷惑行為をしてもいい？注目を浴びることができるなら何をしてもいい？…わけなんかない。人生経験がまだ未熟とはいえ中学生であれば、そんなことくらい十分に理解できるはず。被害者にも加害者にもならないように、テクノロジーとどう向き合うか、モラルをどう身につけていくか、本気で考えてほしいと強く思います。

先週14日(金)の授業参観に多くの保護者の皆さまにご来校いただき、誠にありがとうございました。また、木二中FESに携わったPTAの皆さま、保護者の皆さま、またおやじ会の皆さま、企画・準備、当日の運営・販売、そして何より、心温まる1日を本当にありがとうございました。

教育講演会「飯田哲也氏に学ぶ」(仮称)～元プロ野球選手の足跡から～ 開催期日決定

CLIMAX No. 19/104号でお伝えした飯田哲也氏の講演会期日が以下のとおり正式に決定しました。

期 日 令和8年1月14日(水) 第3・4校時予定(時程変更の可能性あり)

場 所 木更津第二中学校 体育館

参加生徒 第1・2学年(体育館) 第3学年希望者(各教室でリモート参加)

※昨年度の保護者アンケートで、入試前の集会等のあり方について多数のご意見をいただいたこともあり、3年生については、私立入試直前(17日)のため、感染症予防の観点から、希望者のみ各教室でリモート参加としました。希望しない生徒については、自主学習の時間といたします。ご理解いただきますようお願い申し上げます。